

安芸太田 自伐型林業フォーラム

～ 地域の豊かな森林を活かし地域の生業を創造する～

主催：安芸太田町 協力：NPO法人 自伐型林業推進協会

森林が町域の88%を森林が占める安芸太田町
地域の主産業である農林業や観光業の振興のためには、
この豊かな自然環境・森林資源を持続的に活用していくことが不可欠です。
このフォーラムでは、全国で注目される自伐型林業の手法や実践者の取組を知ることを通じて、
安芸太田における持続的な森林活用と生業創出を考えたいと思います。

日時

2022年3月12日(土)

入場無料

13:30～16:30(13:00開場)

事前申込・先着順

会場

安芸太田町役場東館2階大集会室

定員
50名

話題提供

なかじま けんぞう

中嶋 健造 NPO法人 自伐型林業推進協会 代表理事

小さな林業の大きな可能性～地方創生と土砂災害防止のカギ『自伐型林業』



1962年生まれ。高知県の町在住。NPO法人自伐型林業推進協会代表理事。山の現場で自伐型林業に驚き興味を持ち、自伐型林業こそが地域に根ざした環境共生型林業であることを確信し、「自伐型林業+シンプルなバイオマス利用+地域通貨」を組み合わせた「土佐の森方式」を確立。真の森林・林業再生、中山間地域再生、地域への人口還流等のために、自伐型林業及び土佐の森方式の全国普及にまい進中。

事例紹介

みやた こうじ

宮田 香司 一般社団法人 ふくい美山きときとき隊 (福井県福井市)



工業高校電子課卒業後、神戸から父の故郷である福井に移住。小売業、飲食業、製造業、教育教材営業、ITなど多様な職を経験後、現在は自給自足の生活を求めて農家林家として生計を立てる。行政支援が手薄な時期より自伐型林業で自立を目指し、現在は福井のみならず北陸地域の自伐型林業推進のリーダーとして活躍。馬・鳥骨鶏・ウサギなどを飼育。三姉妹の父。

おおたに くにひろ

大谷 訓大 株式会社 皐月屋・智頭ノ森ノ学ビ舎 (鳥取県智頭町)



1982年生まれ。鳥取県智頭町出身。専門学校を卒業後、米国・カナダへの留学を経て、地元へUターン。実家の山を継ぎ、2010年に農林業事業体「皐月屋」を設立。先代からの森林を整備するかたわら、間伐・作業道開設の施業依頼にて事業を行う。林業だけでなく、耕作放棄地でのホップ栽培、地域の廃校の利活用等の活用を進めつつ、智頭町商工会青年部部長も務める。父親は智頭町森林組合の組合長。

お申込み
お問い合わせ

右のQRコードまたはFAX【裏面】にて、お申し込み下さい。
お問い合わせはお電話で受け付けます。

申込み QRコード



NPO法人 自伐型林業推進協会

Tel:03-6869-6372 Fax:03-6869-6342

FAX 送付先 : NPO 法人 自伐型林業推進協会 03-6869-6342

安芸太田町自伐型林業フォーラム 地域の豊かな森林を活かし地域の生業を創造する
参加申込書

主 催 : 安芸太田町 協 力 : NPO 法人 自伐型林業推進協会

FAX にてお申込みされる方は、以下をご記入頂き、
NPO 法人 自伐型林業推進協会 03-6869-6342 まで FAX 下さい。

ふりがな 氏 名	
所 属	
住 所	〒 _____
電話番号	
参加申込の きっかけ ※ □にチェック 下さい	<input type="checkbox"/> 安芸太田町広報チラシをみて <input type="checkbox"/> 自伐協のホームページ <input type="checkbox"/> 自伐協のメールマガジン <input type="checkbox"/> 自伐協会員へのダイレクトメール <input type="checkbox"/> 新聞記事をみて <input type="checkbox"/> 知り合いからの紹介 <input type="checkbox"/> その他 ()
当日聞きたいこと 知りたいこと 参加に際しての 質問やご希望等 ございましたら お書き下さい。	